

医療法人西浦会 介護老人保健施設 長生苑

長生苑ネットワーク

「委員会

年間活動報告会」

二月二十二日（金）毎年恒例の委員会年間活動報告会を実施しました。委員会は、接遇、福祉用具、褥瘡予防対策、レクリエーション、身体拘束・虐待防止推進の五つの委員会より発表がありました。今回、優秀チームとして、接遇、身体拘束・虐待防止推進委員会の二チームを選出しました。毎年発表のレベルも向上し審査も大変です。委員会活動の目的は自己研鑽と各職種間のコミュニケーションを図ることで、利用者様へのサービス向上を目指しています。

今年の七月全国介護老人保健施設大会石川大会が開催されますので、この二チームが施設代表として演題の発表を致します。そして他施設の発表もたくさん聴講して勉強してきて欲しいと願っています。その上で学んだことを施設



『最終発表会の様子』



サービスに活かして頂ければと思います。四月から新たなメンバーで委員会活動がスタートし、先日、各委員会の年間目標であるテーマ発表会も終わりました。年度末には、さらにすばらしい発表が出来る様に各職員が委員会活動に積極的に取り組んで頂ければと思います。

事務長 宮田 潔

『お花見・お茶会』

今春も四月六日（土）にお花見が行われました。この日は、生憎の雨となりましたが、二階のベランダを開放し、桜を楽しみまし。風で花びらがひらひらと舞い散り、雨の桜に風情を感じました。

午後には食堂でお茶会も開催しました。用意したお抹茶と和菓子も大好評で、『結構なお手前でした』『花よりも団子やなあ』などと言われる利用者様もいたりして、お茶会の雰囲気が出ていました。

そして、天井を見上げるとそこにはまた桜が！薄ピンク色の紙でかたどった職員手製の飾り付けですが、まるで枝垂（しだ）れ桜の様。なんとも趣きを感じられ、室内ながら、春爛漫のスペースが出来上がりました。利用者様は、驚きと笑顔で



『和菓子と抹茶でさらに笑顔満開！』

過ぎされ、ホッと安堵しました。皆様の満開の笑顔が、桜よりも美しく感じられた一日でした。

介護 佐藤 綾子

『鳥インフルエンザA（H7N9）について』

インフルエンザは、インフルエンザウイルスがヒトや動物に感染することで引き起こされる病気です。また、感染しやすい（流行）、重症化しやすい特徴もあります。中国においては、鳥インフルエンザA（H7N9）の感染が確認されたと、ニュースがありました。

今回見つかった鳥インフルエンザA（H7N9）は今までヒトに感染することが知られていなかったウイルスの感染症です。インフルエンザウイルスの多くは、動物（ブタや鳥類など）固有のウイルスであり、通常、種の壁を越えて感染することはありません。

今回、鳥インフルエンザ（H7N9）ウイルスのヒトへの感染事例が初めて報告されたことから懸念されています。その上、インフルエンザウイルスの型は日々変化していま

す。

鳥インフルエンザA（H7N9）だけでなく、多くの感染症の伝播を予防するためには、

① 流行時は、人ごみへの外出を控える事。

② 咳やくしゃみをする際は、口と鼻をハンカチやティッシュで覆う。

③ 手洗いをこまめに、石鹸と流水で、丁寧に洗う。

一人一人の、「かからない」「うつさない」という気持ちですが、とても大切になります。



看護 片桐 香代子

「看護職員・介護職員募集」

長生苑では、高齢者のケアを担っていたただける看護職員（年齢不問）・介護職員を随時募集しております。募集要項など詳しくは門真職業安定所求人要綱、または左記ホームページの求人案内をご覧ください。また、詳しい説明をお聞きになりたい場合はぜひご連絡をお願い致します。

担当者 事務長 宮田



編集後記 新年度が始まりました。今年は桜の開花が例年より一週間程早まり、天候も不安定でした。桜を愛でられる期間が短く、ゆっくりお花見できなかったのが残念でした。（Y）

発行

医療法人西浦会
介護老人保健施設 長生苑

Tel 06・6908・7770

「入所・短期入所・通所利用状況について」

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスおきまして、比較的スムーズにご案内できる状態となっております。

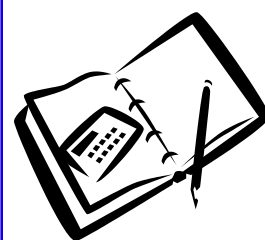
その機会がございましたらぜひ以下の担当者までお気軽にお問い合わせ願います。

入所・短期入所担当

支援相談員 岡崎・斎藤

通所リハビリテーション担当

デイケア 住岡・大西

ホームページアドレス
<http://nishirukai.jp/cyoseien/>

『デイケア職員の

ツITTER』

入浴の順番くじ引き 編

四月は始まりの季節。この春から新しい道を歩み始めた人も多いと思います。入学・就職・退職など、人によってその道はさまざまですが、そこには明るい未来があると思います。

デイケアもまた、新たな年度に歩を進めます。その第一歩の試みが入浴の順番をくじ引きで決めることです。

以前は職員が順番を決めていました。公平に決めているつもりでしたが、利用者様に我慢をして頂き、続けて順番が最後になる方も時にはいました。そのような問題を解消するために考えたのがくじ引きです。

くじを引く順番はジャンケンで決め、勝った人から時計回りでくじを引きます。

『おう！一番』『三番からまあいいか』など色々と言いながらくじを引くという行為が新鮮な

のか中々の好評です。

今後も新しい試みを積極的に行的利用者様の満足度を上げていきたいと思っています。過ごしやすい季節となりましたが、風邪などには注意して下さいね。では次回まで！

デイケア 山口 剛生



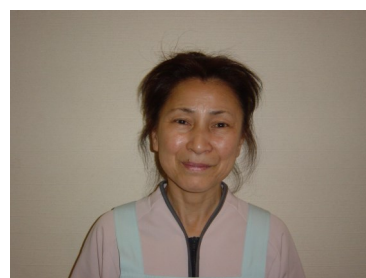
『やったー！一番風呂』



『くじ運悪いからなあ〜』

『介護福祉士資格取

この春、新たに五名の介護職員が、介護福祉士資格を取得しました。今まで以上に質の高い介護サービスを提供できるよう、職員一丸となって頑張っていきたいと思っています。



滝田 京子

『長生苑に入職して三年！介護福祉士資格を取れました。今後も入所者様のご満足のために頑張ります』



山本 紘

『今まで以上に向上心を持って日々の業務に励みます。次はケアマネ資格だ！』



藤本 沙弥香

『資格取得まで色々ありましたが、全ていい思い出です。今後も仕事に邁進します！』



竹田 雅憲

『合格発表までドキドキでしたが今はホッとしています。気を引き締めて頑張ります！』



田村 瞳

『覚えることもいっぱいあって大変でした。今後はそれを活かして仕事を頑張ります！』

『リハビリテーション紹介』

リハビリテーションとは、病気・けが・高齢などによって身体や精神の機能が低下した方に対して、その機能の回復及び維持を促すため、治療や援助を行うことです。

長生苑では、利用者様お一人お一人に対してリハビリテーションを実施しています。その目的は、現在の身体機能を維持するためであったり、身体機能のレベルアップであったり、認知症の進行予防であったりと利用者様によって様々です。

また、リハビリテーション中のコミュニケーションにも重点を置いています。利用者様の中には色々とお悩みを抱えている方もいます。そういった方たちのお話を聞くこともリハビリテーションの一環だと思っています。

実際のリハビリテーションの内容については、物理療法や歩行訓練、折り紙やぬり絵を利用した手の訓練などがあり

『懐メロコンサート』

三月三十日（土）、昨年に引き続き、待ちに待った三枝尚子様の懐メロコンサートが開催されました。

懐かしい歌を三枝様と一緒に口ずさんでおられる方や、涙を浮かべておられる方もいました。きっと色々な思い出が頭の中を巡ったのではないかと思います。

また、三枝様の素敵な衣装や綺麗な顔を見て、『きれいな〜』『べっぴんやなあ〜』と感動される方もいました。

苑外は桜が満開、苑内は三枝尚子様という一輪の可憐な花と利用者様の満面の笑みという花がたくさん咲きました。

そんな様子を拝見させて頂いた職員一同も、幸せいっぱい元気百倍になりました。三枝尚子様本当にありがとうございました。

今回頂いたエネルギーを糧に、次回開催を楽しみにしながら、利用者様と共に歩んでいきたいと思っています。

ケアマネジャー 高橋 俊江



『生の歌声は迫力が違いますね』



『三枝様も衣装も本当に綺麗！』『待ちに待ったこの日が来ました！』



ます。リハビリテーション担当の職員（理学療法士・作業療法士）が利用者様に適したプログラムを考え、日々取り組んでいます。これからも利用者様がより良い生活を送るためのお手伝いをさせて頂きたいと思っています。

作業療法士 岡留さくら



『機能訓練室全景』

